



高草道玄への文明開化衣裳 博多(国史館)

元気っ子

No.242 ながさわ保育園

平成 29 年 10 月号

園長 市川 温 予

気持ちの良い季節になりました。玄関前のかつらの木がだんだんと黄色に染まっています。落ち葉を匂うと甘い香りがします。一度手に取ってみてください。また、肌にあたる風や空気、周りの景色、虫の声、空の色、雲など夏に比べるととてもやわらかく感じます。秋の自然遊びを戸外で経験することも情緒を育むのにとっても大切だと思います。この時期は、“読書の秋”といいますが、ほんの少しの時間、お子さんと一緒に絵本を読む時間をつくってみてはいかがでしょうか。

ライオン組お泊り保育

9月8日、9日と鈴鹿市青少年センターでライオン組36名が一泊のお泊り保育をしました。全員がそろって参加できたこと、皆が体調を崩すことなく元気に過ごすことができたこと、本当に良かったと思います。ウォークラリー、夕食、朝食、お風呂、夜のお散歩と子ども達にとってはどれも楽しいことばかりです。普段の生活とは違う環境の中で子ども達一人ひとりが自分のことは自分で、またグループの中での役割をどの子も責任を持ってやっている姿を見て、「さすが年長さんだなあ」と思いました。いつも感じることですが、朝食、夕食のバイキングでは本当に自分が食べられる量をうまく調整しているのがよくわかります。最初からたくさんって食べ残しという子はいません。毎年、厨房の方に「ながさわ保育園の園児さんは食べ残しが全くなくてきれいに食べてくれる。また、こぼすこともない。」と褒めていただきます。また、「挨拶もしっかりしてくれる」と言われました。とても嬉しいことです。これは普段の生活の中で積み重ねてきたものだと思います。挨拶にしても食事のマナーにしても毎日先生達が繰り返し丁寧に伝えているからだと思います。このようにいつもとは違う環境の中で、みんなで気持ちよく過ごすためのルールを守るということとても大切な経験ができたことで子ども達の自信につながり、また一つ成長できたのではないかと思います。



保護者の方には準備やお迎えなどご協力いただき、ありがとうございました。

10月7日(土) 運動会

運動会に向けて子ども達は元気いっぱい体操をしたり、かけっこをしたり、競技をしたりと体を動かして楽しんでいます。一番大切なのは、子ども達が楽しんで参加することです。運動会は、体を動かすことだけが目的ではなく、みんなと一緒に並んだり、順番を守ったり、小さい子のするのを待ってあげたり、友達を応援したり、喜んだり、悔しい思いをしたりといろんなことをいろんな場面で学んでいます。こうして子ども達は少しずつ成長していきます。子ども達は運動会をとても楽しみにしていますので、どうぞ当日は親子で楽しんでいただけたらと思います。



これからどんどん戸外へでかけ、園とは違った秋の自然を感じとり、いろんな発見をしてほしいと思います。
“実りの秋に向かって、心も体も収穫祭です”